Go for it！

令和6年6月10日（月）
錦中学校　学びて通信　#9

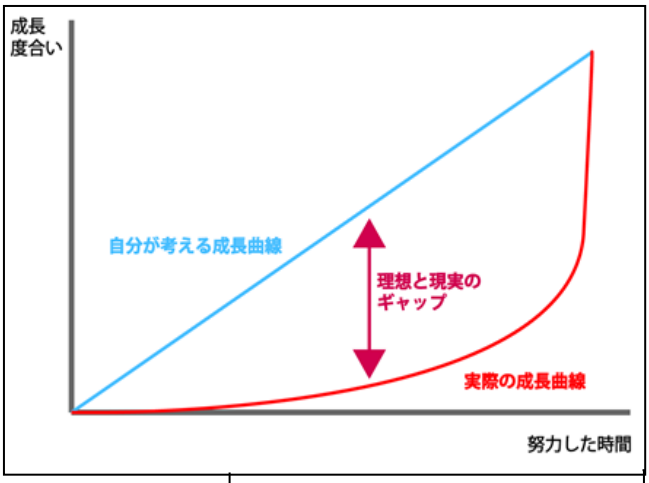
文責：主幹教諭　犬童朋之

成果が出るまでには時間がかかる

６月も第２週に入りました。６月は、学習にも運動にも、集中して取り組める月です。どちらにも、精一杯取り組みましょう！

みなさんは、これまでに、「自分では、がんばっているつもりなのに、成果がでない…」「勉強したら、その分すぐに成績があがったら…」などと思ったことはありませんか？

今回、みなさんに、「成長曲線」という言葉を紹介したいと思います。



引用：「はてなブログ」ノスタルジア（ https://leavescomic1.hatenablog.com/entry/2019/07/17/234526）

★「成長曲線」とは

上の図を見てください。私たちは目標に向かって努力をします。そして、つい「努力した時間」と「成長の度合い」が比例すると考えがちです。

ところが、実際は違います。努力の時間とその成果が出るまでの間には、時間の差ができます。「理想と現実のギャップ」があるということですね。しかし、努力を続けていると、ある時から急に成果が出始めます。

例えば、「難しくてもピアノの練習を続けていたら、ある時急にできるようになった。」「サッカーのリフティングの練習を続けていたら、ある時から大幅に回数が増えた。」「繰り返し音読をしていたら、急にスラスラ読めるようになった。」など、「粘り強くやっていると、気が付いたらできるようになっていた」という経験はありませんか？

★成果が出るまで粘れるか

問題は、「理想と現実のギャップ」をいかに乗り越えるかです。粘り強く取り組むことが大切です。今はできなくても、努力を続けていたら、一週間後にはできているかも知れません。明日、できるかも知れません。だとしたら、途中で「もう成果がでない。」と、途中で努力をやめるのは、もったいないことだと思いませんか。

ただ、どうしても、思うような結果がでない場合もあるかも知れません。その時は、自分は十分やったという満足感が得られますよ！

努力は必ず報われる！